

科目ナンバー	SOW-1-001-sn			科目名	障害者福祉論		
教員名	金澤 貴之			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	障害とは？ 障害者福祉とは？ 障害者福祉論の授業では、現代社会における障害福祉の実態について知るとともに、障害者を「手をさしのべてあげる人たち」のではなく、「共に生きる人たち」としてとらえてゆくことを学ぶ。障害者と「共に生きる」とは、自国の文化や習慣を超えて、様々な背景を持つ人々とかわっていく国際人を目指すことに通ずるものがある。						
到達目標	障害者にまつわるテーマは奥深く、表面的な知識の蓄積では十分に論じることができない。ビデオ教材や体験学習（バリアフリーチェックなど）も取り入れるが、それらを利用しつつ、提示されるテーマについて自分の考えを文章化して客観的かつ的確に表現してゆく力を身につけてほしい。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	テーマに合わせて、グループディスカッションを取り入れる（グループ分けはその都度行う）。また、バリアフリーチェック等をテーマに、グループごとに課題学習を行う（発表を含む）。ビデオ教材も数回使用する。毎回授業の最後にレポートを提出する。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修	○	
受講条件 前提科目	特になし						
アセスメントポリシー及び評価方法	毎回授業の最後に、授業を受けて感じたことや意見、質問などをまとめて提出する。また、このレポート提出を以て平常点をつける。授業開始後20分すぎでの入室は欠席と見なす。						
教材	「障害者に対する支援と障害者自立支援制度 第5版 社会福祉士養成講座編集委員会＝編集」(ISBN978-4-8058-3762-7)2,310円(税込)テキスト配布する資料等は毎回持参すること。						
参考図書	特になし						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	「障害」と「障害者」をどう理解するか(1):「共に生きる」ということ						
授業外学修内容	身の回りの「共生」の事例を取り上げ考察する					時間数	0.5
2週目							
授業学修内容	「障害」と「障害者」をどう理解するか(2):国際障害分類と国際生活機能分類						
授業外学修内容	障害の相対性について、具体的な事例を考え、展開する。					時間数	0.5
3週目							
授業学修内容	障害者福祉に影響を与えた思想(1):インクルージョンが目指すもの						
授業外学修内容	インクルーシブ教育の観点から、自分の育った学校を振り返り、考察する。					時間数	0.5
4週目							
授業学修内容	障害者福祉に影響を与えた思想(2):リハビリテーションの変遷と自立生活運動						
授業外学修内容	青い芝の会の「行動要領」と「ろう文化宣言」を比較検討する。					時間数	0.5
5週目							
授業学修内容	バリアフリーとユニバーサルデザイン						
授業外学修内容	ユニバーサルデザインについて、具体的な事例を取り上げ、考察する。					時間数	0.5
6週目							
授業学修内容	障害者とコミュニケーション(1)						
授業外学修内							

容	手話で5分間スピーチの練習	時間数	0.5
7週目			
授業学修内容	障害者とコミュニケーション(2)		
授業外学修内容	手話で5分間スピーチの練習(続き)	時間数	0.5
8週目			
授業学修内容	障害者福祉に関する制度(1):自立支援法の問題		
授業外学修内容	自立支援法から総合支援法への変更点について調べる	時間数	0.5
9週目			
授業学修内容	障害者福祉に関する制度(2):「障がい者制度改革推進会議」をめぐって		
授業外学修内容	「障がい者制度改革推進課意義」の反響に等について調べる	時間数	0.5
10週目			
授業学修内容	家族支援と性教育		
授業外学修内容	「障害者と性」について調べる	時間数	0.5
11週目			
授業学修内容	地域での共生(1):バリアフリーチェック1(実地調査)		
授業外学修内容	インターネット等で,基準となる法令等を調べる	時間数	0.5
12週目			
授業学修内容	地域での共生(2):バリアフリーチェック2(グループディスカッション)		
授業外学修内容	グループ内での自分の担当箇所の発表準備	時間数	0.5
13週目			
授業学修内容	地域での共生(3):バリアフリーチェック3(発表)		
授業外学修内容	自分の発表の反省,課題の抽出。他のグループの発表の評価	時間数	0.5
14週目			
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内容	—	時間数	0.5
15週目			
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内容	—	時間数	0.5
上記の授業外学修時間の合計		7	
その他に必要な自習時間		53	

Number	SOW-1-001-sn	Subject	Welfare for the Handicapped		
Name	金澤 貴之 (Kanazawa Takayuki)	Year and Semester	First Semester	Credits	2
Course outline	In the class on welfare for the disabled, students learn not only about the situation of disability welfare in modern society but to treat disabled people as "people living together" rather than as "people who raise their hands". Understanding "Living together" with people with disabilities contribute to become an international person who engages with people of various backgrounds.				